

取扱説明書

FlexScan® T1501-B T1502-B

タッチパネル装着
カラー液晶モニター

重要

ご使用前には必ずこの取扱説明書および
セットアップマニュアルをよくお読みにな
り、正しくお使いください。

最新の取扱説明書は、当社の
ホームページからダウンロード
できます。

<http://www.eizo.co.jp>

使用上の注意

モニターについて

もくじ

第1章 特長と概要

- 1-1 特長
- 1-2 操作ボタンの名称
- 1-3 機能一覧と調整メニュー基本操作方法

第2章 設定と調整をする

- 2-1 ユーティリティディスクについて
- 2-2 画面の調整をする
- 2-3 カラー調整をする
- 2-4 オフタイマー設定をする
- 2-5 電源ランプ / EIZO ロゴ表示を設定する
- 2-6 操作ボタンをロックする
- 2-7 調整メニューの表示位置を設定する
- 2-8 モニター情報をみる / 表示言語を設定する
- 2-9 BrightRegulator を設定する
- 2-10 お買い上げ時の設定に戻す

第3章 接続する

- 3-1 2台のコンピュータを接続する

第4章 こんなときは

第5章 ご参考に

- 5-1 アーム取付方法
- 5-2 節電モードについて
- 5-3 仕様
- 5-4 用語集
- 5-5 プリセットタイミング

第6章 アフターサービス

セットアップについて

コンピュータとの接続から使いはじめるまでの基本説明に
ついてはセットアップマニュアルをお読みください。



絵表示について

本書では以下の絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告


この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。




注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。



注意（警告を含む）を促すものです。たとえば  は「感電注意」を示しています。



禁止の行為を示すものです。たとえば  は「分解禁止」を示しています。



行為を強制したり指示するものです。たとえば  は「アース線を接続すること」を示しています。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

また、製品の付属品（ケーブルを含む）や当社が指定するオプション品を使用しない場合、VCCI の技術基準に適合できない恐れがあります。

VCCI-B

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、高調電波電流を抑制する日本工業規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

Copyright © 2009-2013 EIZO 株式会社 All rights reserved.

1. 本書の著作権は EIZO 株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部を EIZO 株式会社からの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Apple、Macintosh は Apple Inc. の登録商標です。

VGA は International Business Machines Corporation の登録商標です。

Windows、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

NEC は日本電気（株）の登録商標です。

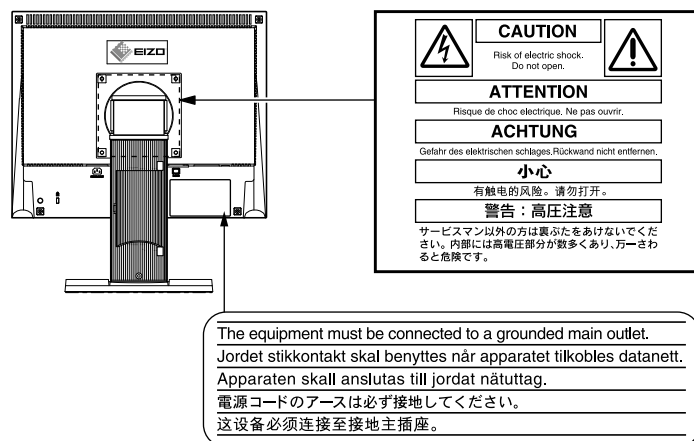
PowerManager は EIZO 株式会社の商標です。EIZO、FlexScan、ScreenManager は EIZO 株式会社の日本およびその他の国における登録商標です。その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

⚠ 使用上の注意

重要

- 本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.
- ご使用前には、「使用上の注意」および本体の「警告表示」をよく読み、必ずお守りください。

【警告表示位置】



⚠ 警告

万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店または EIZO サポートに連絡する
そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。



裏ふたを開けない、製品を改造しない

本製品内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。



修理は販売店または EIZO サポートに依頼する

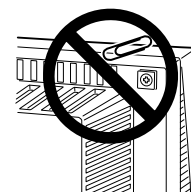
お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。



異物を入れない、液体を置かない

本製品内部に金属、燃えやすい物や液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。

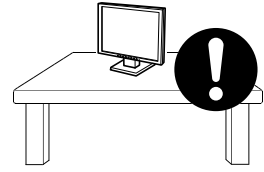
万一、本製品内部に液体をこぼしたり、異物を落とした場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店または EIZO サポートにご連絡ください。



警告

丈夫で安定した場所に置く

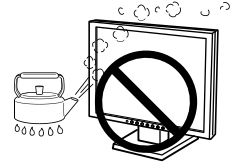
不安定な場所に置くと、落下することがあり、けがの原因となります。
万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店または EIZO サポートにご連絡
ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



次のような場所で使用しない

火災や感電、故障の原因となります。

- ・ 屋外。車両・船舶などへの搭載。
- ・ 湿気やほこりの多い場所。
- ・ 水滴のかかる場所。浴室、水場など。
- ・ 油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く。
- ・ 直射日光が直接製品に当たる場所。
- ・ 可燃性ガスのある環境。



プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する

包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。

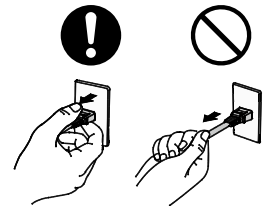
付属の電源コードを 100VAC 電源に接続して使用する

付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。
誤った接続をすると火災や感電の原因となります。



電源コードを抜くときは、プラグ部分を持つ

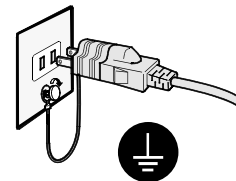
コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。



電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全（感電防止） および電磁界放射低減のため、アースリード（緑）を必ず接地する

なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから
外してください。順序を守らないと感電の原因となります。

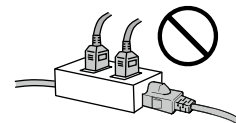
二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の
電極に接触しないようにしてください。



次のような誤った電源接続をしない

誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。

- ・ 取扱説明書で指定された電源電圧以外への接続。
- ・ タコ足配線。



警告

電源コードを傷つけない

電源コードに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コードが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、電源プラグやコードには触れない

感電の原因となります。



アーム（または他のスタンド）を使用する場合は、それらの取扱説明書の指示にしたがい、確実に設置する

確実に設置されていないと、外れたり、倒れたりしてけがや故障の原因となります。万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店または EIZO サポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。また、取り外したスタンドを再度取り付ける場合には必ず元のネジを使用し、確実に固定してください。



液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れない

もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。

万一、漏れ出た液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。



ごみ廃棄場で処分されるごみの中に本製品を捨てない

蛍光管バックライトには水銀が含まれているため（LED バックライトを使用した製品は水銀を含有していません）、廃棄は地方自治体の規則に従ってください



注意

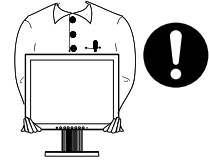
運搬のときは、接続コードやオプション品を外す

コードを引っ掛けたり、移動中にオプション品が外れたりして、けがの原因となります。



本製品を移動させるときは、右図のように画面の下部を両手で持つ

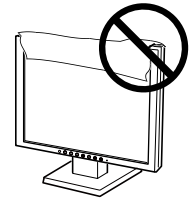
落としたりするとけがや故障の原因となります。



通風孔をふさがない

- ・通風孔の上や周囲にものを置かない。
- ・風通しの悪い、狭いところに置かない。
- ・横倒しや逆さにして使わない。

通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や感電、故障の原因となります。



濡れた手で電源プラグに触れない

感電の原因となります。



電源プラグの周囲にものを置かない

火災や感電防止のため、異常が起きた時すぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。



電源プラグ周辺は定期的に掃除する

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。



クリーニングの際は電源プラグを抜く

プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。



長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源スイッチを切った後、電源プラグも抜く



モニターについて

本製品は、文書作成やマルチメディアコンテンツの閲覧など一般的な用途に適しています。
本製品を筐体組み込みなどで使用する場合は当社コンタクトセンターにお問合せください。

本書に記載されている用途以外での使用は保証外となる場合があります。

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いたします。

本製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

製品内部の電気部品の動作が安定するのに、30分程度かかりますので、モニターの調整は電源を入れて30分以上経過してからおこなってください。

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げても使用されることをおすすめします。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示するようなどきには、スクリーンセーバーやタイマー機能の活用をおすすめします。

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。
(次ページ「[クリーニングのしかた](#)」参照)

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は99.9994%以上です。

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはEIZOサポートにお問い合わせください。

パネルを固いものや先の尖ったもの（ペン先、ピンセット）などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷がつく恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

本製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります（結露）。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

(タッチパネル使用時の注意事項)

- タッチ操作時

次の点に注意してください。故障の原因となります。

- パネルを強く押したり、こすったり、突いたりしないでください。
 - ボールペンや金属類などの硬い物でパネルをタッチしないでください。
-

クリーニングのしかた

注意点

- ・ 溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナーなど）は、キャビネットやパネル面をいためるため絶対に使用しないでください。
 - ・ パネル面とパネルの外枠との間に、液体が入らないように注意してください。
-

参考

- ・ パネル面のクリーニングには ScreenCleaner（オプション品）をご利用いただくことをおすすめします。
-

パネル面

- ・ 汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
- ・ 落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。

モニターを快適にご使用いただくために

- ・ 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- ・ 長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1時間に10分程度の休憩を取ってください。

もくじ

| | | | |
|------------------------------------|----|------------------------|----|
| 表紙 | 1 | 第 5 章 ご参考に | 24 |
| 使用上の注意 | 1 | 5 - 1 アーム取付方法 | 24 |
| モニターについて | 5 | 5 - 2 節電モードについて | 25 |
| クリーニングのしかた | 6 | 5 - 3 仕様 | 26 |
| モニターを快適にご使用いただくために | 6 | 5 - 4 用語集 | 29 |
| もくじ | 7 | 5 - 5 プリセットタイミング | 31 |
| 第 1 章 特長と概要 | 8 | 第 6 章 アフターサービス | 32 |
| 1 - 1 特長 | 8 | | |
| 1 - 2 操作ボタンの名称 | 8 | | |
| 1 - 3 機能一覧と調整メニュー基本操作方法 | 9 | | |
| 第 2 章 設定と調整をする | 11 | | |
| 2 - 1 ユーティリティディスクについて | 11 | | |
| 2 - 2 画面の調整をする | 12 | | |
| デジタル信号入力の場合 | 12 | | |
| アナログ信号入力の場合 | 12 | | |
| 2 - 3 カラー調整をする | 15 | | |
| 簡易調整 [ファインコントラストモード] | 15 | | |
| 詳細調整 [調整メニュー] | 16 | | |
| 2 - 4 オフタイマー設定をする | 17 | | |
| 2 - 5 電源ランプ / EIZO ログ表示を設定する | 18 | | |
| 2 - 6 操作ボタンをロックする | 18 | | |
| 2 - 7 調整メニューの表示位置を設定する | 19 | | |
| 2 - 8 モニター情報をみる / 表示言語を設定する | 19 | | |
| 2 - 9 BrightRegulator を設定する | 19 | | |
| 2 - 10 お買い上げ時の設定に戻す | 20 | | |
| 第 3 章 接続する | 21 | | |
| 3 - 1 2 台のコンピュータを接続する | 21 | | |
| 第 4 章 こんなときは | 22 | | |

第1章 特長と概要

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

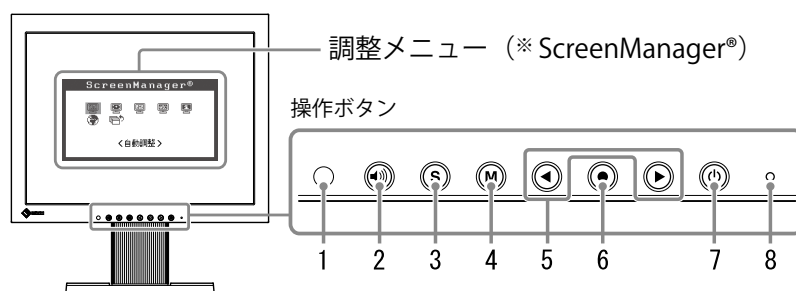
1-1 特長

- 2系統信号入力搭載（DVI-D、D-Sub15ピン（ミニ）コネクタ）
- DVI デジタル入力（TMDS）対応
- 水平周波数：アナログ信号入力時 24.8～60kHz
デジタル信号入力時 31～49kHz
- 垂直周波数：アナログ信号入力時 55～75Hz
デジタル信号入力時 59～61Hz
(VGA TEXT 時 69～71Hz)
- 表示解像度：1024ドット×768ライン
- ステレオスピーカー搭載
- スムージング（ソフト～シャープ）機能
- BrightRegulator（ブライトレギュレーター）機能
- ファインコントラスト機能を搭載。表示画像に適した画面選択が可能
- タッチパネル標準装備
- タッチパネルポインター「TP1」使用可能（オプション）

参考

- 本機はスタンド部分を取り外してアーム（別のスタンド）を取り付けることができます。（「5-1 アーム取付方法」P24 参照）

1-2 操作ボタンの名称



1. センサー（BrightRegulator）
2. 音量調整ボタン
3. 入力切替ボタン
4. モードボタン
5. コントロールボタン（左・右）
6. エンターボタン
7. 電源ボタン
8. 電源ランプ

参考

- 画面表示時の電源ランプ（青）を消すことができます（「画面表示時の電源ランプを消す [電源ランプ]」P18 参照）。
- オフタイマー設定時の電源ランプ表示については「モニター電源を切る時間を設定する [オフタイマー]」（P17）を参照してください。

| ランプ状態 | 動作状態 |
|-------|-------|
| 青 | 画面表示 |
| 橙 | 節電モード |
| 消灯 | 電源オフ |

※ ScreenManager® は当社調整メニューのニックネームです。

1 - 3 機能一覧と調整メニュー基本操作方法

画面・カラーを調整したいときは

● **メインメニュー** (操作方法は P10 参照)



・調整メニューとファインコントラストモードを同時に表示させることはできません。

● **ファインコントラストモード**

カラー調整をする (簡易調整) P15 参照

[ファインコントラストモード]

モニターの用途に応じた表示モード (3種類) へ簡単に切り替えることができます。

Custom

→

sRGB

Text

↓

Custom

↑

◀ または ▶ を押して調整します。

音量を調整する

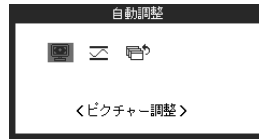
1 🔊 を押します。



2 ◀ または ▶ を押して調整します。

アナログ信号入力の場合のみ

1 画面調整をする (自動調整) P12 参照



- ちらつきや位置を調整
[ピクチャー調整] P12 参照
- 色階調を自動調整する
[レンジ調整] P14 参照

2 画面調整をする (詳細調整) P12 参照

[調整メニュー]

[アナログ信号入力時]



[デジタル信号入力時]



- 縦縞を消す [クロック※] P13 参照
 - ちらつきやにじみをとる
[フェーズ※] P13 参照
 - 表示位置のずれを直す
[水平ポジション※] P13 参照
[垂直ポジション※] P13 参照
 - 文字や線のぼやけを直す
[スモーキング] P14 参照
- 「※」はアナログ信号入力の場合に調整できます。

カラー調整をする (詳細調整) P16 参照



- 「Custom/sRGB/Text」それぞれのモードに対して、「ブライトネス/コントラスト/色温度/ガンマ/ゲイン」の設定ができます。表示モードごとに設定できる機能は異なります。

お買い上げ時の設定に戻す

- カラー調整をリセットする
[リセット] P20 参照

便利な設定や調整をしたいときは

● メインメニュー（操作方法は下記参照）

The diagram illustrates the navigation flow from the main menu. The main menu (ScreenManager) has several options: <自動調整>, <入力信号>, <情報>, <言語設定>, <EIZOロゴ表示設定>, <操作ボタンロック>, and <接続>. Lines connect these options to their respective detailed screens.

情報を見る P19 参照

インフォメーション(1/2)

アナログ入力
1024x768
fH: 48.3kHz
fV: 60.0Hz

- 現在表示している入力信号、モニター情報、使用時間などを確認する [インフォメーション]

表示言語を設定する P19 参照

言語選択

English Deutsch
 Français Español
 Italiano Svenska
 簡体中文 繁體中文
 日本語

- 表示言語を設定する [言語選択]

その他

<入力信号>

入力信号の切替方法を設定する

- 入力信号を切り替える方法を設定する [入力信号] P21 参照

オフタイマー設定をする

- モニター電源を切る時間を設定する [オフタイマー] P17 参照

調整メニューの表示位置を設定する

- 調整メニューの表示位置を変更する [メニューポジション] P19 参照

BrightRegulator を設定する

- 明るさの自動調整を設定する [BrightRegulator] P19 参照

電源ランプを設定する

- 画面表示時の電源ランプを消す [電源ランプ] P18 参照

お買い上げ時の設定に戻す

- すべての設定をリセットする [リセット] P20 参照

EIZO ロゴ表示を設定する

- EIZO ロゴの表示 [EIZO ロゴ表示機能] P18 参照

操作ボタンをロックする

- 操作をロックする [調整ロック] P18 参照

接続する

- 2 台のコンピュータを接続する P21 参照

調整メニューの基本操作方法

[調整メニューの表示と機能の選択]

- 操作ボタンの ● を押します。メインメニューが表示されます。
- 操作ボタンの ◀ または ▶ で機能を選択し、● を押します。サブメニューが表示されます。
- 操作ボタンの ◀ または ▶ で機能を選択し、● を押します。調整 / 設定メニューが表示されます。
- 操作ボタンの ◀ または ▶ で調整し、● を押します。設定が確定します。

[調整メニューの終了]

- サブメニューで <リターン> を選択し、● を押します。メインメニューが表示されます。
- メインメニューで <メニューオフ> を選択し、● を押します。調整メニューが終了します。

参考

- ボタンをすばやく続けて 2 回押しても調整メニューを終了させることができます。

第2章 設定と調整をする

2-1 ユーティリティディスクについて

本機には「EIZO LCD ユーティリティディスク」(CD-ROM) が付属しています。ディスクの内容やソフトウェアの概要は、下記を参照してください。

● ディスクの内容と概要

ディスクには、タッチパネルドライバ、調整用のソフトウェア、取扱説明書が含まれています。各項目の起動方法や参照方法はディスク内の Readmeja.txt を参照してください。

| 項目 | 概要 | Windows 用 | Macintosh 用 |
|-----------------------------|---|-----------|-------------|
| Readmeja.txt ファイル | | ○ | — |
| 画面調整プログラム | 調整パターンと調整手順が表示されるため、手順にしたがって調整を簡単におこなえるプログラムです。 | ○ | — |
| タッチパネルドライバ | タッチパネルのドライバです。 | ○ | — |
| モニターの取扱説明書 (PDF ファイル) | | | |
| タッチパネルドライバの取扱説明書 (PDF ファイル) | | | |

2 - 2 画面の調整をする

デジタル信号入力の場合

デジタル信号入力の場合は、本機の設定データに基づいて画面が正しく表示されます。画面の調整をする必要はありません。

アナログ信号入力の場合

モニターの画面調整とは、使用するコンピュータに合わせ、画面のちらつきを抑えたり画像の表示位置やサイズを正しく調整するためのものです。快適に使用していただくために、モニターを初めてセットアップしたときや使用しているコンピュータの設定を変更した場合には、画面の調整をしてください。

以下の場合には自動画面調整機能が働きます。

- ・ モニターに今まで接続されたことのない信号が入力された場合
- ・ 入力信号の解像度やリフレッシュレートを変えた場合で、今までに入力されていない信号の場合

[調整手順]

■ 自動調整

1 自動調整をします。[ピクチャー調整]

- (1) <自動調整>メニューで<ピクチャー調整>を選択し、**●**を押します。
- (2) **◀**または**▶**で<実行>を選択し、**●**を押します。
- (3) 自動調整機能が働き、画面のちらつき・表示位置・サイズが正しく調整されます。

自動調整で調整しきれない場合は以降の手順に従って調整をおこなってください。画面が正確に表示された場合は、手順4のレンジ調整にお進みください。

■ 詳細調整

2 画面調整プログラムを起動します。

「EIZO LCD ユーティリティディスク」をコンピュータにセットし、「画面調整プログラム」を起動します。

起動後はプログラムの指示にしたがって手順3の調整をしてください。

■ 注意点

- ・ 調整はモニターの電源を入れて、30分以上経過してからおこなってください。

■ 参考

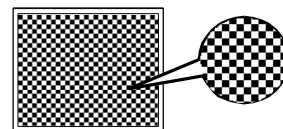
- ・ 付属のEIZO LCD ユーティリティディスクに「画面調整プログラム」が含まれていますので、ご利用ください。

■ 注意点

- ・ この機能は画面の表示可能エリア全体に画像が表示されている場合に正しく動作します。コマンドプロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で使用している場合には正しく動作しません。
- ・ 一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。
- ・ 自動調整中は、「実行中」と表示されます。





■ 参考

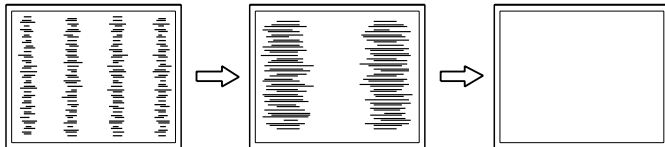
- ・ ご使用のコンピュータに対応したプログラムがない場合は、画面に1ドット抜きのパターン（下記参照）などを表示して以下の手順に進んでください。







3 調整メニューの<ピクチャー調整>メニューで詳細な調整をします。

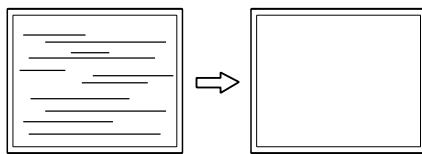
● 縦縞を消す [クロック]

- (1) <ピクチャー調整>メニューで<クロック>を選択し、を押します。
<クロック>メニューが表示されます。
- (2)  または  で縦縞が消えるように調整し、を押します。
調整が完了します。



● ちらつきやにじみをとる [フェーズ]





- (1) <ピクチャー調整>メニューで<フェーズ>を選択し、を押します。
<フェーズ>メニューが表示されます。
- (2)  または  で最もちらつきやにじみのない画面に調整し、を押します。
調整が完了します。

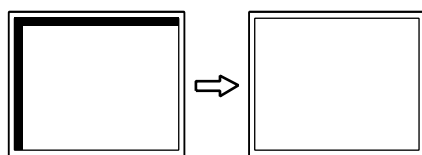


● 表示位置のずれを直す

[水平ポジション] [垂直ポジション]

液晶モニターは画素数および画素位置が固定であるため、画像の正しい表示位置は1箇所です。ポジション調整とは画像を正しい位置に移動するための調整です。

- (1) <ピクチャー調整>メニューで<水平ポジション>および<垂直ポジション>をそれぞれ選択し、を押します。
<水平ポジション>または<垂直ポジション>メニューが表示されます。
- (2) 画像の位置が合うように  または  で調整し、を押します。
調整が完了します。



参考

- 調整が合ったポイントを見逃しやすいので、コントロールボタンはゆっくり押し調整するようにしてください。
- 調整後、画面全体ににじみやちらつき、横線が出た場合は次の「ちらつきやにじみをとる [フェーズ]」にすみ調整をおこなってください。

注意点

- お使いのコンピュータやグラフィックスボードによっては、完全になくなるものがあります。





参考

- 調整後、画面に縦縞が現れた場合は、「縦縞を消す [クロック]」に戻り、再度調整をおこなってください。(クロック→フェーズ→ポジション)

4 信号の出力レンジを調整します。

● 色階調を自動調整する [レンジ調整]

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調（0～255）を表示できるように調整できます。





- (1) <自動調整>メニューで<レンジ調整>を選択し、を押します。
- (2) またはで<実行>を選択し、を押します。
- (3) 自動調整機能が働き、色階調が正しく調整されます。出力レンジが自動的に調整されます。

「画面調整用プログラム」を使用した場合は、ここでプログラムは終了します。

5 スムージングの設定をします。

● 文字や線のぼやけを直す [スムージング]

低解像度の画像を表示した場合、表示された画像の文字や線がぼやけて見える場合があります。

- (1) <ピクチャー調整>メニューで<スムージング>を選択し、を押します。
<スムージング>メニューが表示されます。
- (2) またはで1～5段階（ソフト～シャープ）からお好みに応じて選択し、を押します。
設定が完了します。

2 - 3 カラー調整をする

簡易調整 [ファインコントラストモード]

モニターの明るさなどを表示画像に適した表示モードに切り替えることができます。

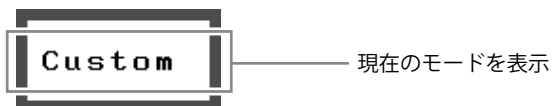
● ファインコントラストモードの種類

表示モード（3種類）を選択できます。

| モード | 目 的 |
|--------|-------------------------------|
| Custom | お好みの設定にすることができます。 |
| sRGB | sRGB 対応の周辺機器と色を合わせる場合に適しています。 |
| Text | 文書作成や表計算などの文字表示に適しています。 |

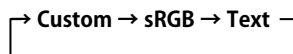
ファインコントラストモード名

例) Custom



● ファインコントラストモードを選択する

- (1) **M** を押します。
押すたびにファインコントラストモードが切り替わります。



- (2) お好みのモードを選択し、**●** を押します。
設定が完了します。

参考

- 調整メニューとファインコントラストモード名を同時に表示させることはできません。

詳細調整 [調整メニュー]

ファインコントラストの表示モードごとに独立したカラー調整の設定、保存ができます。

● 表示画像に適したモードを選ぶ

○：調整可 —：調整不可

| アイコン | 機能名 | ファインコントラストモード | | |
|------|--------|---------------|------|------|
| | | Custom | sRGB | Text |
| | ブライトネス | ○ | ○ | ○ |
| | コントラスト | ○ | — | ○ |
| | 色温度 | ○ | — | ○ |
| | ガンマ | ○ | — | ○ |
| | ゲイン | ○ | — | — |
| | リセット | ○ | ○ | ○ |

| メニュー | 内容 | 調整範囲 |
|------------|---|--|
| ブライトネス | 画面全体の明るさを好みの状態に調整します。 参考 ・調整メニューが表示されていない状態から ◀ または ▶ を押しても、明るさの調整ができます。調整後は ● を押してください。 | 0～100% |
| コントラスト | 画像のコントラストを調整します。 | 0～100% |
| 色温度 | 色温度を選択します。 参考 ・調整値を「オフ」に設定すると、パネル本来の色になります。 ・「K」表示は調整値の目安としてご利用ください。 | 4000K～10000K まで 500K 単位で選択します。(9300K 含む) |
| ガンマ | ガンマ値を設定します。 | 1.8、2.0、2.2 |
| ゲイン | 赤、緑、青をそれぞれ調整し、好みの色調にします。 参考 ・「%」表示は調整値の目安としてご利用ください。 ・ゲイン設定時、色温度は「オフ」になります。 | 0～100% 赤、緑、青のそれぞれの明度を調整することにより、任意の色調を作ります。背景が白またはグレーの画像を表示して調整してください。 |
| リセット | 選択しているファインコントラストモードのカラー調整状態をすべて初期状態に戻します。 | |

● カラーを調整 / 設定する

- 調整メニューの<カラー>メニューを選択し、●を押します。
- <カラー>メニューで調整したい機能を選択し、●を押します。
選択した機能メニューが表示されます。
- ◀ または ▶ で調整し、●を押します。
設定が完了します。

注意点

- アナログ信号のカラー調整をおこなうときは、まず<レンジ調整>をおこなってください。(「色階調を自動調整する」P14 参照)
- 調整はモニターの電源を入れて、30分以上経過してからおこなってください。
- <カラー>メニューの<リセット>を選択すると、現在設定しているカラーモードの色調のみ初期設定(工場出荷状態)に戻ります。
- モニターにはそれぞれ個体差があるため、複数台を並べると同じ画像でも異なる色に見える場合があります。複数台の色を合わせるときは、視覚的に判断しながら微調整してください。

参考

- 調整メニューとファインコントラストモード名を同時に表示させることはできません。
- ファインコントラストモードの種類により、調整できる機能は異なります。

2 - 4 オフタイマー設定をする

● モニター電源を切る時間を設定する [オフタイマー]


モニターの使用時間を設定することによって、設定した時間が経過すると自動的にモニターの電源が切れます。モニターに長時間同じ画像を表示させていると生じる残像現象を軽減するための機能です。一日中同じ画像を表示させておくような場合にご利用ください。

注意点









- ・ 節電モード時でもオフタイマーは機能しますが、予告機能は働きません。予告なしに電源が切れます。

[オフタイマーの流れ]


| タイマー | モニターの状態 | 電源ランプ |
|-----------------|---------|-------|
| 設定時間 (1H ~ 23H) | オン | 青点灯 |
| 設定時間終了 15 分前 | 予告時間* | 青点滅 |
| 設定時間終了後 | 電源オフ | 消灯 |

* 予告期間中に  を押すと、押した時点から 90 分延長することができます。延長は回数に制限がなく何度でもできます。

[設定方法]

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、 を押します。
- (2) <その他>メニューで<オフタイマー>を選択し、 を押します。
<オフタイマー>メニューが表示されます。
- (3)  または  で「有効」を選択し、 を押します。
- (4)  または  でモニターの使用時間 (1 ~ 23 時間) を設定し、 を押します。
設定が完了します。






[復帰方法]

- ・  を押します。

2 - 5 電源ランプ / EIZO ロゴ表示を設定する




● 画面表示時の電源ランプを消す [電源ランプ]

画面表示時の電源ランプ（青）を消すことができます。

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、を押します。
- (2) <その他>メニューで<電源ランプ>を選択し、を押します。
<電源ランプ>メニューが表示されます。
- (3) または で「無効」を選択し、を押します。
設定が完了します。

● EIZO ロゴの表示 [EIZO ロゴ表示機能]

本機の電源を入れた時に、EIZO ロゴが画面中央に表示されます。このロゴの表示 / 非表示の切り替えができます。




- (1) を押して、電源を切ります。
- (2) を押しながら、を押してモニターの電源を入れます。
ロゴの表示 / 非表示が切り替わります。

2 - 6 操作ボタンをロックする




● 操作をロックする [調整ロック]

一度調整 / 設定した状態を変更しないように、操作ボタンをロックします。

| | |
|------------|--|
| ロックできるボタン | <ul style="list-style-type: none">● (エンターボタン) 調整メニューによる調整 / 設定 |
| ロックできないボタン | <ul style="list-style-type: none">◀ / ▶ (コントロールボタン)🔊 (音量調整ボタン)Ⓢ (入力切替ボタン)Ⓜ (モードボタン)🔌 (電源ボタン) |

- (1) を押して、いったん電源を切ります。
- (2) を押しながら、を押します。
調整ロックがかかり画面が表示されます。

[解除方法]

- (1) を押して、電源を切ります。
- (2) を押しながら、再度 を押します。
調整ロックが解除され画面が表示されます。

参考

- 初期設定では、電源ランプは電源を入れたときに点灯します。

参考

- 初期設定ではロゴが表示されません。

2 - 7 調整メニューの表示位置を設定する

● 調整メニューの表示位置を変更する [メニューポジション]

調整メニューの表示位置を移動できます。

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、を押します。
- (2) <その他>メニューで<メニューポジション>を選択し、を押します。
<メニューポジション>メニューが表示されます。
- (3) またはで位置を選択し、を押します。
設定が完了します。

参考

- ・中央・右上・右下・左上・左下の5箇所から選択できます。

2 - 8 モニター情報をみる / 表示言語を設定する

● 設定状況、使用時間などを確認する [インフォメーション]

設定状況および機種名、製造番号、モニターの使用時間が確認できます。

- (1) 調整メニューの<インフォメーション>メニューを選択し、を押します。
<インフォメーション>メニューが表示されます。
- (2) 続けてを押して、設定状況などを確認します。

参考

- ・工場検査などのため、購入時に使用時間が「0」ではない場合があります。

● 表示言語を設定する [言語選択]

調整メニューの言語が選択できます。

選択できる言語

英語 / ドイツ語 / フランス語 / スペイン語 / イタリア語 / スウェーデン語 / 簡体語 / 繁体語 / 日本語

- (1) 調整メニューの<言語選択>メニューを選択し、を押します。
<言語選択>メニューが表示されます。
- (2) またはで言語を選択し、を押します。
設定が完了します。

2 - 9 BrightRegulator を設定する

● 明るさの自動調整を設定する [BrightRegulator]






モニター正面のセンサーが周囲の明るさを検知し、明るさに応じて自動的に画面の明るさを調整します。

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、を押します。
- (2) <その他>メニューで<BrightRegulator>を選択し、を押します。
<BrightRegulator>設定画面が表示されます。
- (3) またはで「有効」または「無効」を選択し、を押します。
設定が完了します。

2 - 10 お買い上げ時の設定に戻す






● カラー調整をリセットする [リセット]

現在設定しているカラーモードの色調のみ初期設定（工場出荷状態）に戻します。

- (1) 調整メニューの<カラー>メニューを選択し、を押します。
- (2) <カラー>メニューで<リセット>を選択し、を押します。
<リセット>メニューが表示されます。
- (3) またはで「リセット」を選択し、を押します。
設定が完了します。

● すべての設定をリセットする [リセット]

調整 / 設定状態をすべて初期設定（工場出荷状態）に戻します。

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、を押します。
- (2) <その他>メニューで<リセット>を選択し、を押します。
<リセット>メニューが表示されます。
- (3) またはで「リセット」を選択し、を押します。
設定が完了します。

参考

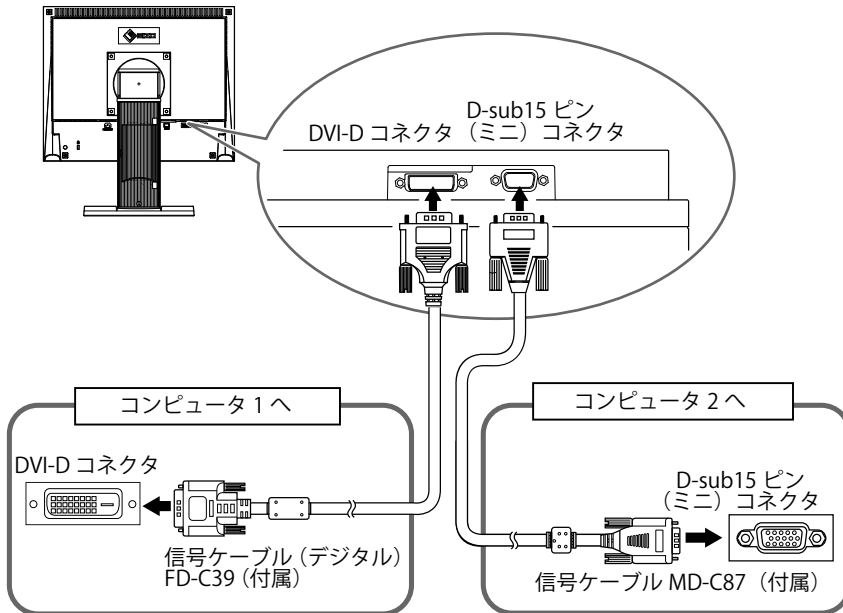
- 初期設定値は、「[主な初期設定（工場出荷設定）値](#)」（P27）を参照してください。

第3章 接続する

3-1 2台のコンピュータを接続する

本機は、背面の DVI-D、D-Sub15 ピン(ミニ) コネクタに 2 台のコンピュータを接続し、切り替えて表示することができます。

接続例



入力信号の切替方法



Ⓢ を押して入力信号を切り替えます。押すたびに信号が切り替わります。なお、信号を切り替えた時には、現在表示されている信号の種類（アナログまたはデジタル）が画面右上に 3 秒間表示されます。

● 入力信号を切り替える方法を設定する [入力信号]

| 設定 | 機能 |
|-------|--|
| オート | 画面表示されているコンピュータの電源が切れたり、節電モードに入ると、自動的にもう一方の信号を表示します。 |
| マニュアル | コンピュータの信号を自動検知しません。Ⓢ を押して、入力信号を切り替えてください。 |

[設定方法]

- 調整メニューの<その他>メニューを選択し、●を押します。
- <その他>メニューで<入力信号>を選択し、●を押します。
<入力信号>メニューが表示されます。
- ◀または▶で「オート」または「マニュアル」を選択し、●を押します。
設定が完了します。






【注意】

- タッチパネルモニターは、1 台のコンピュータでの使用を前提としています。2 台のコンピュータと接続する場合は、USB ケーブル (MD-C93) または RC-232C ケーブル (FD-C38-K) のどちらか一方を、タッチ操作するコンピュータ (1 台のみ) に接続してください。

第4章 こんなときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店または EIZO サポートにご相談ください。

- 画面が表示されない場合 → 項目 1、2 を参照してください。
- 画面に関する症状 → 項目 3～11 を参照してください。
- その他の症状 → 項目 12～13 を参照してください。
- タッチパネルに関する症状 → 項目 14～17 を参照してください。

| 症 状 | 原因と対処方法 |
|--|---|
| 1. 画面が表示されない <ul style="list-style-type: none"> • 電源ランプが点灯しない • 電源ランプが点灯：青色 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> • 電源ランプが点灯：橙色 | <ul style="list-style-type: none"> • 電源コードは正しく差し込まれていますか。 • Ⓞ を押してみてください。 • <ゲイン>の RGB の各調整値を高くしてみてください (P16 参照)。 • Ⓢ で入力信号を切り替えてみてください。 • マウス、キーボードを操作してみてください。 • コンピュータの電源を入れてみてください。 |
| 2. 以下のようなメッセージが表示される <ul style="list-style-type: none"> • 信号が入力されていない場合の表示です。  <ul style="list-style-type: none"> • 入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。(範囲外の信号は赤色で表示されます。) 例：  | <p>この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • コンピュータによっては電源オン時に信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。 • コンピュータの電源は入っていますか。 • 信号ケーブルは正しく接続されていますか。 • Ⓢ で入力信号を切り替えてみてください。 • グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。 |
| 3. 画像がずれている  | <ul style="list-style-type: none"> • <水平ポジション>、<垂直ポジション>調整で画像の位置を合わせてください。 • ご使用のグラフィックスボードのユーティリティなどに画像の位置を変える機能があれば、その機能を使用して調整してください。 |
| 4. 画面に縦線が出ている / 画面の一部がちらついている  | <ul style="list-style-type: none"> • <クロック>で調整してみてください。 |
| 5. 画面全体がちらつく、にじむように見える  | <ul style="list-style-type: none"> • <フェーズ>で調整してみてください。 |
| 6. 文字がぼやけて見える | <ul style="list-style-type: none"> • <スムージング>で調整してみてください。 |
| 7. 画面が明るすぎる / 暗すぎる | <ul style="list-style-type: none"> • <ブライトネス>を調整してください。(LCD モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、EIZO サポートにご相談ください。) |

| 症 状 | 原因と対処方法 |
|------------------------------------|--|
| 8. 残像が現れる | <ul style="list-style-type: none"> 長時間同じ画像を表示する場合に、スクリーンセーバーを設定したり、オフタイマー機能を活用してください。 この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することを極力避けることをおすすめします。 |
| 9. 画面に緑、赤、青、白のドットが残るまたは点灯しないドットが残る | <ul style="list-style-type: none"> これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。 |
| 10. 画像が縦長に表示される | <ul style="list-style-type: none"> モニターとコンピュータを接続するケーブルの種類が正しいか確認してみてください。(セットアップマニュアルの「接続する」(P5 参照)を参照して、正しく接続しなおしてください。) |
| 11. 調整メニューのメインメニューが起動できない | <ul style="list-style-type: none"> 調整ロックが機能していないか確認してみてください。 ファインコントラストメニューが起動していませんか。(「1-3 機能一覧と調整メニュー基本操作方法」P9 参照) |
| 12. 自動調整機能が正しく動作しない | <ul style="list-style-type: none"> 自動調整機能はデジタル信号入力時には動作しません。 この機能は画面の表示可能エリア全体に画像が表示されている場合に正しく動作します。DOS プロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で使用している場合には正しく動作しません。一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。 |
| 13. 音が出ない | <ul style="list-style-type: none"> 音量が「0」になっていませんか。 コンピュータおよび音声を再生しているソフトウェアの設定を確認してください。 |

タッチパネルに関する症状

| 症 状 | 原因と対処方法 |
|--------------------------|--|
| 14. カーソル位置がずれる / カーソルが飛ぶ | <ul style="list-style-type: none"> モニターの電源を入れなおしてみてください。それでも症状が改善されない場合は、キャリブレーションをおこなってください。 一本の指でタッチするようにしてください。 モニターのセットアップマニュアルまたは取扱説明書に記載のケーブルでモニターとコンピュータを接続してください。変換アダプタなどを利用すると、タッチパネルが正しく動作しない場合があります。 |
| 15. タッチ操作が効かない | <ul style="list-style-type: none"> 「タッチパネルドライバ プロパティ」画面の「デバイス」メニューにある「EEPROM 有効」にチェックが入っていないか確認してください。チェックが入っている場合は、キャリブレーションをおこなってください。 他のログインユーザーが設定を変更した可能性があります。設定をやり直してください。 タッチパネルドライバの設定ツールを再起動するか、コンピュータを再起動してください。 |
| 16. タッチパネルの表面にたわみが生じる | <ul style="list-style-type: none"> タッチパネルの構造上、高温多湿の環境ではタッチパネルの表面にたわみが生じることがあります。故障ではありません。 |
| 17. タッチ音が鳴らない | <ul style="list-style-type: none"> コンピュータのハードウェア構成によっては、コンピュータの音声出力端子からタッチ音を出力しない場合があります。 Windows 7 で使用する場合は、コンピュータの音声出力端子からのみ音が出力されます。タッチ音を鳴らす場合はスピーカーを接続してください。 |

第5章 ご参考に

5-1 アーム取付方法

本機はスタンド部分を取り外すことによって、アーム（あるいは別のスタンド）に取り付けることが可能になります。

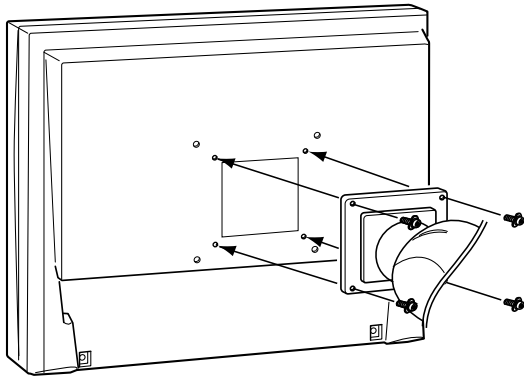
[取付方法]

1 液晶パネル面が傷つかないように、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。

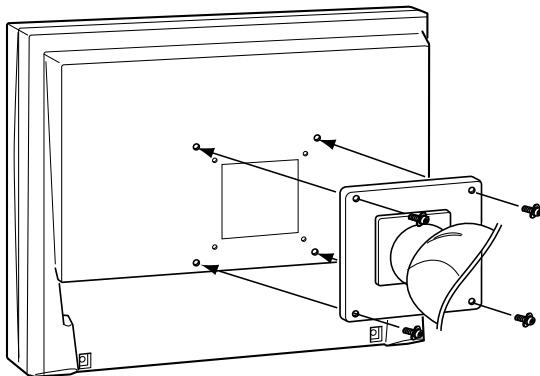
2 スタンド部分を取り外します。（別途ドライバーを準備ください。）
ドライバーを使って、本体部分とスタンドを固定しているネジ4箇所を取り外します。

3 モニターをアームまたはスタンドに取り付けます。
アームまたはスタンドの取扱説明書で指定のネジを使って取り付けます。

- ・アームまたはスタンドの取付部のネジ穴間隔：75mm×75mmの場合



- ・アームまたはスタンドの取付部のネジ穴間隔：100mm×100mmの場合



【注意点】

- ・取り付けの際は、アームまたはスタンドの取扱説明書の指示に従ってください。
- ・他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、以下の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認の上、VESA規格準拠のものをお選びください。取付には本機に付属しているネジ（M4×12）をご使用ください。
 - 取付部のネジ穴間隔：
75mm×75mmまたは
100mm×100mm
 - プレート部の厚み：2.6mm
 - 許容質量：モニター本体の質量（スタンドなし）とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- ・アームまたはスタンドを使用する場合は、以下の範囲（チルト角）で使用してください。
 - 上45° 下0°（横表示時）
- ・ケーブル類は、アームを取り付けた後に接続してください。

5 - 2 節電モードについて

■ アナログ信号入力の場合

本機は「VESA DPM」に準拠しています。

[節電の流れ]

| コンピュータの状態 | | モニターの状態 | 電源ランプ |
|-----------|----------------------|------------|-------|
| オン | | オペレーションモード | 青 |
| 節電モード | スタンバイ サスペンド オフ | 節電モード | 橙 |

[復帰方法]

- キーボードまたはマウスを操作します。

■ デジタル信号入力の場合

本機は「DVI DMPM」に準拠しています。

[節電の流れ]

コンピュータの設定に連動し 5 秒後に節電モードに入ります。

| コンピュータの状態 | モニターの状態 | 電源ランプ |
|-----------|------------|-------|
| オン | オペレーションモード | 青 |
| 節電モード | 節電モード | 橙 |

[復帰方法]

- キーボードまたはマウスを操作します。

■ 注意点

- 電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。
- コンピュータの節電モードをスタンバイに設定しないでください。コンピュータがスタンバイ状態になると、画面にタッチしても復帰しません。
- 画面にタッチしても復帰しない場合は、マウスまたはキーボードを操作してください。

5 - 3 仕様

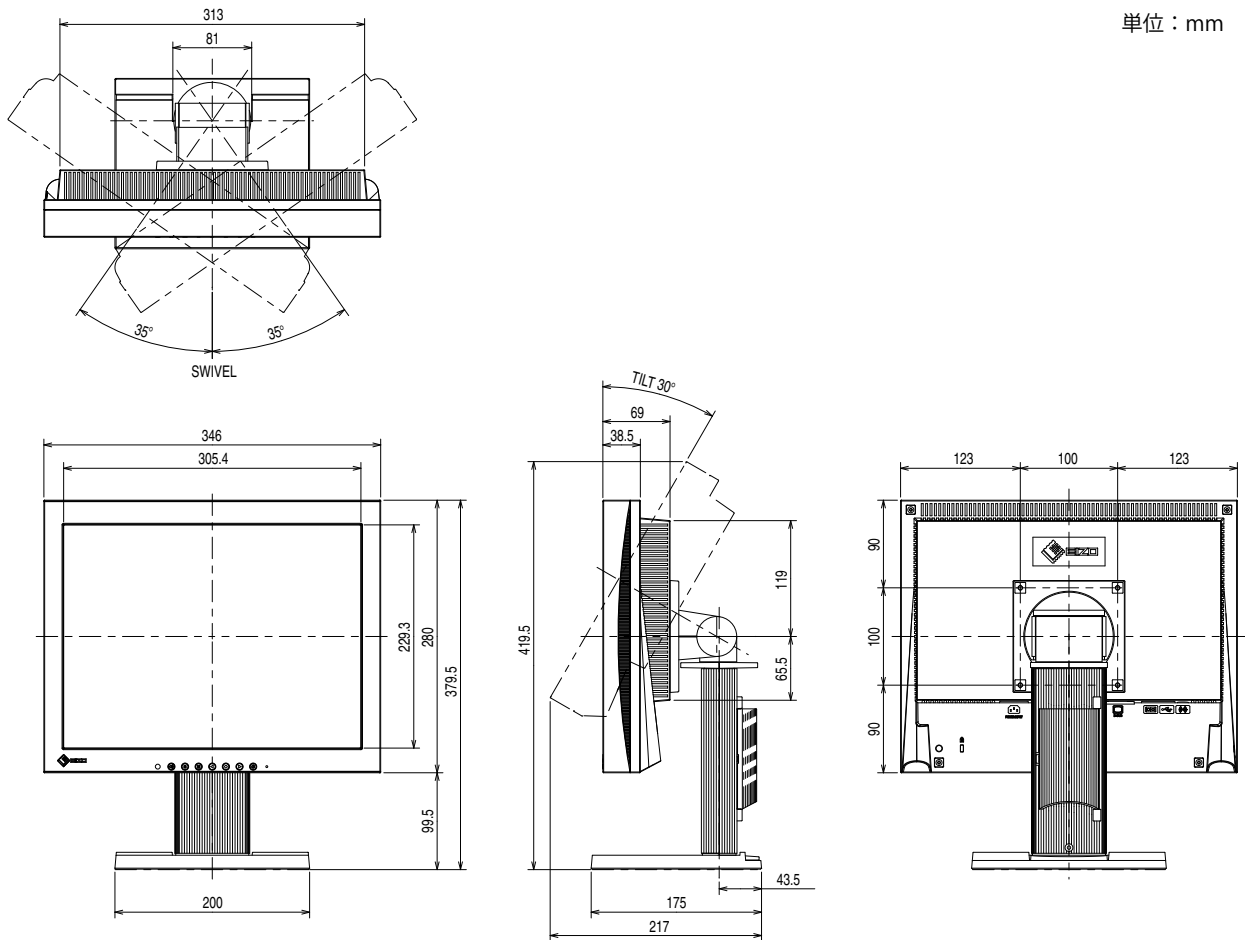
| | | |
|-----------------|---|---|
| 液晶パネル | 38cm (15.0) 型カラー TFT、アンチグレア、ハードコーティング 視野角：左右 140°、上下 125° CR ≥ 10 | |
| ドットピッチ | 0.297mm | |
| 水平走査周波数 | アナログ信号入力時：24.8 ～ 60kHz デジタル信号入力時：31 ～ 49kHz | |
| 垂直走査周波数 | アナログ信号入力時：55 ～ 75Hz (ノンインターレース) デジタル信号入力時：59 ～ 61Hz (VGA TEXT 時 69 ～ 71Hz) (ノンインターレース) | |
| 解像度 | 1024 ドット × 768 ライン | |
| ドットクロック (最大) | アナログ信号入力時：80MHz デジタル信号入力時：65MHz | |
| 最大表示色 | 約 1619 万色 | |
| 表示サイズ (水平 × 垂直) | 304.1mm × 228.1mm | |
| タッチパネル | 対応 OS | Microsoft Windows 7 Service Pack 1 (32 ビット版 / 64 ビット版) Microsoft Windows Vista Service Pack 2 (32 ビット版) Microsoft Windows XP Service Pack 3 (32 ビット版) (Mac OS には対応していません。) |
| | 通信手段 | RS-232C シリアル転送 (T1501-B) / USB シリアル転送 (T1502-B) |
| | 検出方式 | アナログ抵抗膜方式 |
| 電源 | AC100V ± 10%、50/60Hz、0.5A | |
| 消費電力 | 最大 (通常)：21W (スピーカー非動作時) / 25W (スピーカー動作時) 節電モード：1W 以下 (USB なし、1 系統入力時、ライン入力コネクタ非接続時) 電源スイッチオフ時：1W 以下 | |
| 信号入力コネクタ | DVI-D コネクタ、D-Sub15 ピン (ミニ) | |
| アナログ信号 入力同期信号 | H/V セパレート、TTL、正 / 負極性 | |
| アナログ信号 入力映像信号 | アナログ、正極性 (0.7Vp-p/75 Ω) | |
| デジタル信号伝送方式 | TMDS (Single Link) | |
| ビデオ信号メモリー | アナログ信号 18 種 (プリセット 13 種) | |
| 音声出力 | スピーカー出力：0.5W + 0.5W (8 Ω、THD ≤ 10%) ヘッドホン出力：2mW + 2mW | |
| ライン入力 | 入力インピーダンス：47k Ω (typ) 入力レベル：1.0Vrms (最大) | |
| プラグ&プレイ機能 | VESA DDC 2B/EDID structure 1.3 | |
| 寸法 (本体) | 346mm (幅) × 379.5mm (高さ) × 175mm (奥行き) | |
| 寸法 (スタンドなし) | 346mm (幅) × 280mm (高さ) × 69mm (奥行き) | |
| 質量 (本体) | 約 6.1kg | |
| 質量 (スタンドなし) | 約 4.1kg | |
| 環境条件 | 温度 | 動作温度範囲：0℃～35℃ 輸送保存温度範囲：-20℃～60℃ |
| | 湿度 | 動作湿度範囲：20%～80% R.H. (非結露状態) 輸送保存湿度範囲：10%～80% R.H. (非結露状態) |
| | 気圧 | 動作気圧範囲：700hPa～1060hPa 輸送および保存気圧範囲：200hPa～1060hPa |

主な初期設定（工場出荷設定）値

| | |
|-----------------|--------|
| BrightRegulator | 無効 |
| スムージング | 3 |
| ファインコントラストモード | Custom |
| 入力信号 | オート |
| オフタイマー | 無効 |
| 言語選択 | 日本語 |

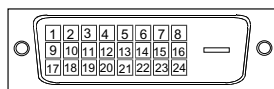
外観寸法

単位：mm



入力信号接続

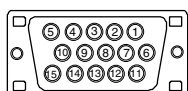
• DVI-D コネクタ



| ピン No. | 入力信号 | ピン No. | 入力信号 | ピン No. | 入力信号 |
|--------|---------------------|--------|--|--------|---------------------|
| 1 | TMDS Data 2- | 9 | TMDS Data1- | 17 | TMDS Data 0- |
| 2 | TMDS Data 2+ | 10 | TMDS Data1+ | 18 | TMDS Data 0+ |
| 3 | TMDS Data2/4 Shield | 11 | TMDS Data1/3 Shield | 19 | TMDS Data0/5 Shield |
| 4 | NC* | 12 | NC* | 20 | NC* |
| 5 | NC* | 13 | NC* | 21 | NC* |
| 6 | DDC Clock (SCL) | 14 | +5V Power | 22 | TMDS Clock shield |
| 7 | DDC Data (SDA) | 15 | Ground (return for +5V, Hsync and Vsync) | 23 | TMDS Clock+ |
| 8 | NC* | 16 | Hot Plug Detect | 24 | TMDS Clock- |

(NC*: No Connection)

• D-Sub15 (ミニ) コネクタ



| ピン No. | 入力信号 | ピン No. | 入力信号 | ピン No. | 入力信号 |
|--------|------|--------|-------|--------|------------|
| 1 | 赤 | 6 | 赤グランド | 11 | NC* |
| 2 | 緑 | 7 | 緑グランド | 12 | データ (SDA) |
| 3 | 青 | 8 | 青グランド | 13 | 水平同期 |
| 4 | NC* | 9 | NC* | 14 | 垂直同期 |
| 5 | グランド | 10 | グランド | 15 | クロック (SCL) |

(NC*: No Connection)

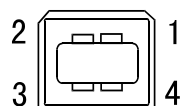
• RS-232C コネクタ (Mini Din 6pin) (T1501-B)



| ピン No. | 入力信号 |
|--------|------|
| 1 | TXD |
| 2 | CTS |
| 3 | RTS |
| 4 | GND |
| 5 | RXD |
| 6 | GND |

• USB ポート (T1502-B)

アップストリーム



シリーズ B コネクタ

| 接点番号 | 信号名 | 備考 |
|------|--------|----------|
| 1 | VCC | ケーブル電源 |
| 2 | - Data | シリアルデータ |
| 3 | + Data | シリアルデータ |
| 4 | Ground | ケーブルグランド |

別売オプション品一覧

| | |
|-------------|----------------------|
| クリーニングキット | EIZO 「ScreenCleaner」 |
| タッチパネルポインター | TP1 |

5 - 4 用語集

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K:ケルビン (Kelvin) で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。

5000K：やや赤みがかった白色

6500K：暖色で紙色に近い白色

9300K：やや青みがかった白色

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。本機種の場合は横 1024 個、縦 768 個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、1024×768 の解像度であれば、画像は画面いっぱい (1 対 1) に表示されます。

ガンマ

一般に、モニターは入力信号のレベルに対して非直線的に輝度が変化していきます。これをガンマ特性と呼んでいます。画面はガンマ値が低いとコントラストが弱く、ガンマ値が高いとコントラストが強くなります。

クロック

アナログ入力方式のモニターにおいて、アナログ入力信号をデジタル信号に変換して画像を表示する際に、使用しているグラフィックスボードのドットクロックと同じ周波数のクロックを再生する必要があります。このクロックの値を調整することをクロック調整といい、クロックの値が正常でない場合は画面上に縦縞が現れます。

ゲイン

赤、緑、青それぞれの色の値を調整するものです。液晶モニターではパネルのカラーフィルターに光を通して色を表示しています。赤、緑、青は光の3原色であり、画面上に表示されるすべての色は3色の組み合わせによって構成されます。3色のフィルターに通す光の強さ(量)をそれぞれ調整することによって、色調を変化させることができます。

フェーズ

アナログ入力信号をデジタル信号に変換する際のサンプリングタイミングのことです。このタイミングを調整することをフェーズ調整といいます。クロックを正しく調整した後でフェーズ調整をおこなうことをおすすめします。

レンジ調整

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調を表示できるように調整します。カラー調整をおこなう前にはレンジ調整をおこなうことをおすすめします。

DVI (Digital Visual Interface)

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレクトに伝送できます。

伝送方式に TMDS、コネクタに DVI コネクタを採用しています。デジタル入力のみ対応の DVI-D コネクタと、デジタル/アナログ入力可能な DVI-I コネクタがあります。

DVI DMPM (DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの節電機能のことです。モニターのパワー状態については Monitor ON (オペレーションモード) と Active Off (節電モード) が必須となっています。

sRGB (Standard RGB)

周辺機器間 (モニター、プリンター、デジカメ、スキャナーなど) の「色再現性、色空間」を統一する目的で成立した国際基準のことです。インターネット用の簡易的な色合わせの手段として、インターネットの送り手と受け手の色を近い色で表現できます。

TMDS (Transition Minimized Differential Signaling)

デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つです。

VESA DPM (Video Electronics Standards Association - Display Power Management)

VESA では、コンピュータ用モニターの省エネルギー化を実現するため、コンピュータ (グラフィックスボード) 側からの信号の標準化をおこなっています。DPM はコンピュータとモニター間の信号の状態について定義しています。

5 - 5 プリセットタイミング

工場出荷時に設定されているビデオタイミングは以下のとおりです（アナログ信号のみ）。

| 表示モード | ドット クロック | | 周波数 | | 極 性 |
|-------------------------|-------------|----|--------|-------|-----|
| | | | 水平：kHz | 垂直：Hz | |
| VGA 640 × 480@60Hz | 25.2 MHz | 水平 | 31.47 | 負 | |
| | | 垂直 | 59.94 | 負 | |
| VGA TEXT 720 × 400@70Hz | 28.3 MHz | 水平 | 31.47 | 負 | |
| | | 垂直 | 70.09 | 正 | |
| PC-9801 640 × 400@56Hz | 21.1 MHz | 水平 | 24.83 | 負 | |
| | | 垂直 | 56.42 | 負 | |
| PC-9821 640 × 400@70Hz | 25.2 MHz | 水平 | 31.48 | 負 | |
| | | 垂直 | 70.10 | 負 | |
| VESA 640 × 480@72Hz | 31.5 MHz | 水平 | 37.86 | 負 | |
| | | 垂直 | 72.81 | 負 | |
| VESA 640 × 480@75Hz | 31.5 MHz | 水平 | 37.50 | 負 | |
| | | 垂直 | 75.00 | 負 | |
| VESA 800 × 600@56Hz | 36.0 MHz | 水平 | 35.16 | 正 | |
| | | 垂直 | 56.25 | 正 | |
| VESA 800 × 600@60Hz | 40.0 MHz | 水平 | 37.88 | 正 | |
| | | 垂直 | 60.32 | 正 | |
| VESA 800 × 600@72Hz | 50.0 MHz | 水平 | 48.08 | 正 | |
| | | 垂直 | 72.19 | 正 | |
| VESA 800 × 600@75Hz | 49.5 MHz | 水平 | 46.88 | 正 | |
| | | 垂直 | 75.00 | 正 | |
| VESA 1024 × 768@60Hz | 65.0 MHz | 水平 | 48.36 | 負 | |
| | | 垂直 | 60.00 | 負 | |
| VESA 1024 × 768@70Hz | 75.0 MHz | 水平 | 56.48 | 負 | |
| | | 垂直 | 70.07 | 負 | |
| VESA 1024 × 768@75Hz | 78.8 MHz | 水平 | 60.02 | 正 | |
| | | 垂直 | 75.03 | 正 | |

注意点

- 接続されるコンピュータの種類により表示位置等がずれ、調整メニューで画面の調整が必要になる場合があります。
- 一覧表に記載されている以外の信号を入力した場合は、調整メニューで画面の調整をおこなってください。ただし、調整をおこなっても画面を正しく表示できない場合があります。
- インターレースの信号は、調整メニューで調整をおこなっても画面を正しく表示することができません。

第6章 アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、EIZO サポートにお問い合わせください。EIZO サポートの拠点一覧は別紙の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載してあります。

保証書について

- この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。
- 当社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低5年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、EIZO サポートにご相談ください。

修理を依頼される時

- 保証期間中の場合
保証書の規定にしたがい、EIZO サポートにて修理または交換をさせていただきます。お買い求めの販売店、または EIZO サポートにご連絡ください。
- 保証期間を過ぎている場合
お買い求めの販売店、または EIZO サポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号 / FAX 番号
- お買い上げ年月日・販売店名
- モデル名・製造番号（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている8けたの番号です。例）S/N 12345678）
- 使用環境（コンピュータ / グラフィックスボード / OS・システムのバージョン / 表示解像度等）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

修理について

- 修理の際に当社の品質基準に適合した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。

製品回収、リサイクルシステムについて

パソコン及びパソコン用モニターは「資源有効利用促進法」の指定再資源化製品に指定されており、メーカーは自主回収及び再資源化に取り組むことが求められています。

当社製品は、業界団体「パソコン3R推進協会」が回収させていただきます。

回収を希望されるお客様は当社のWebサイトよりお申し込みください。

(<http://www.eizo.co.jp>)

※ 本製品は業務用途を意図した製品ですので、ご使用后廃棄される場合は有償となります。



EIZO株式会社

〒924-8566 石川県白山市下柏野町 153 番地

<http://www.eizo.co.jp>

第 4 版 2013 年 4 月

03V22645D2
(U.M-T1501-B)